

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科

水産

科目 海洋政策B

教科：水産

科目：海洋政策B

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ 組

教科担当者：（A組：倉澤 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書：（ ）

教科 水産 の目標：

【知識及び技能】水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 海洋政策B の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
海洋や水産に関する新たな知見について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	水産や海洋に関する課題を発見し、水産業や海洋関連産業に関わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	今後の海洋や水産業の課題を見据えて自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 国土交通分野の海洋政策 【知識及び技能】 国土交通分野における基礎的な知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 国土交通分野に関する課題を発見し、その解決策を考え、他者に伝える力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 国土交通分野についての知見や課題を自ら学び、産業や災害の課題について主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	・指導事項 海洋基本法 自然災害対策 海の次世代モビリティ 海洋人材 ・教材 配布プリント 国土交通白書 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 国土交通分野における海洋政策に関する新たな知見について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 国土交通分野に関する課題を発見し、その解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国土交通分野の海洋政策について自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
	B 環境分野における海洋政策 【知識及び技能】 環境分野における基礎的な知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 環境分野に関する課題を発見し、その解決策を考え、他者に伝える力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 環境分野についての知見や課題を自ら学び、産業や災害の課題について主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	・指導事項 海洋環境学 生分解性プラスチック 海洋ゴミ 油汚染 放射性物質 ・教材 配布プリント 環境・循環型社会・生物多様性 白書 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 環境分野における海洋政策に関する新たな知見について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 環境分野に関する課題を発見し、その解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。 【主体的に学習に取り組む態度】 環境分野の海洋政策について自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○			1
2 学 期	C 農林水産分野における海洋政策 【知識及び技能】 水産分野における基礎的な知識や技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 水産分野に関する課題を発見し、その解決策を考え、他者に伝える力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 水産分野についての知見や課題を自ら学び、産業や災害の課題について主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	・指導事項 IWC 漁業法 CITES 水産資源管理 養殖業の発展 ・教材 配布プリント 水産白書 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 水産分野における海洋政策に関する新たな知見について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 水産分野に関する課題を発見し、その解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。 【主体的に学習に取り組む態度】 水産分野の海洋政策について自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	20
	D 国際開発協力量分野における海洋政策 【知識及び技能】 開発協力量分野における基礎的な知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 開発協力量分野における課題を発見し、その解決策を考え、他者に伝える力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 開発協力量についての知見や課題を自ら学び、その分野における課題について主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	・指導事項 海洋プラスチックごみ問題 マリンイニシアティブ プラスチック汚染に関する法的拘束力のある国際文書 ・教材 配布プリント 開発協力白書 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 開発協力量分野の新たな知見について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 開発協力量分野の課題を発見し、その解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。 【主体的に学習に取り組む態度】 開発協力量分野の課題について自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○			1
3 学 期	E 文部科学分野における海洋政策学 【知識及び技能】 文部科学分野における基礎的な知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 文部科学分野における課題を発見し、その解決策を考え、他者に伝える力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 文部科学分野の課題について自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	・指導事項 「第3期海洋基本計画」 海洋環境変化に係るデータの取得 「海洋情報把握技術開発」 「海洋生物ビッグデータ活用技術高度化」 ・教材 配布プリント 文部科学白書	【知識・技能】 文部科学分野の新たな知見について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 文部科学分野の課題を発見し、その解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文部科学分野の課題について自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10

学期	【子ひに向かう力、人間性等】 文部科学分野についての知見や課題を自ら学び、その分野における課題について主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	文部科学分野 ・一人1台端末の活用 等	文部科学分野の課題について目や子ひ、任云 貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	定期考査			○			1
							合計
							70